



from KAWASAKI 川崎

心を静め、座禅に取り組む子どもたち

## 身も心もきりっと

### 寺子屋体験で座禅に挑戦

川崎公民館が主催する「川の楽校・寺子屋体験」は6月30日から1泊2日の日程で、門崎の常堅寺で行われました。参加した41人の子どもたちは、父母や高校生ボランティアスタッフと一緒に、早速本堂で座禅を体験。後藤泰彦住職の指導の下、呼吸や姿勢を整えて10分間の座禅に挑戦しました。静まり返った本堂を爽やかな初夏の風が吹き抜ける中、子どもたちはやや緊張した面持ちで取り組んでいました。

夜は住職が命の大切さを講話。翌朝は5時に起床して座禅や境内の清掃を行い、普段とは違う寺の作法を体験しました。



from SENMAI 千厩



左 上  
した った  
約2000 各地域  
個の 出演者  
の幸 者たち  
せと 自慢の  
地 おいとこ  
域の ことを  
の発 華麗に  
展を 舞  
願っ っ

## 華麗な舞と衣装にうっとり

### 夫婦石観光まつり

千厩地域の名勝・夫婦石がある天王山周辺の観光開発と地域活性化を図ろうと地元有志により始められた夫婦石観光まつり(実行委員会主催)は7月14日、夫婦石前特設会場で催されました。

千厩の夏の風物詩ともいわれるこのまつりは、今年で13回目。恒例となった「夫婦石おいとこ大会」と、新一関市誕生を機に昨年度から開催している「七地域対抗おいとこ大会」とが同時に行われ、個人、団体合わせて約80人が競演しました。

おいとこは、岩手県南、宮城県北に伝わる芸能の一つ。祝いの席などで太鼓や笛の音色に合わせて歌い踊られることから、縁起ものとして大切に伝えられています。あでやかな衣装を身にまとい、各地域の特色のあるおいとこの手踊りに、県内外から訪れた大勢の観客は盛んな拍手を送っていました。市内各地域から1チームずつ、42人が出演した「七地域対抗おいとこ大会」では、地元千厩地域の代表が2連覇を飾りました。

また、天王山周辺には約2000個の夢灯りが飾られ、みこの装束をまとった地元の子もたちが灯りを点灯。幻想的な空間を演出していました。

当日は、恒例の千厩夜市も同時開催されました。千厩商店街では、路上ライブやパザー、流し桑冷めんなど盛りだくさんのイベントが繰り広げられ、夜遅くまで来場者を楽しませていました。

## 素晴らしい景色に感動

### 第13回大東地域市民登山

大東地域市民登山は6月24日、20人が参加し催されました。13回目の今回は、北上高地で最も海に近い五葉山(1351㍍)に挑戦しました。

晴天に恵まれた当日。登山道の途中にはシャクナゲなどがかれんな花を咲かせ、参加者たちは大自然の景色を堪能しながら約3時間後に全員が無事登頂を果たしました。山頂では古代の廃墟を思わせる巨大な石柱群の日出岩をはじめ、青く美しい山田湾を望むことができました。参加した男性は「すばらしい景色に感動した。来年もぜひ参加したい」と、頂上を制し大満足した様子でした。



from DAIGO 大東

全員無事登頂を果たした参加者の皆さん



from HIGASHINAMA 東山

交流しながら買い物をする来場者

## 掘り出し物を見つけね

### 長坂でフリーマーケット

NPO法人ワークハウス「雲」(渡辺知子代表)は6月27日、まちの駅「ゆっくら」(長坂)でフリーマーケットを催しました。ワークハウス「雲」は、軽度の障害のある人とひきこもりの人たちのための小規模作業所で、フリーマーケットは今年度から地域の人たちとの交流を目的に行っているものです。

今回は古着や生活用品、採りたてのトマトなどを出品。訪れた買い物客はじっくりと品定めしながら購入していました。

フリーマーケットは毎月第4水曜(8月と3月は第4土曜)に開催していく予定です。

## みんなの力できれいに

### 地域一斉に道路河川愛護作業

花泉町道路河川愛護会の呼びかけで7月1日の早朝、花泉地域の全戸が参加しての河川愛護作業が行われました。草刈り鎌と草刈り機で土手や水面に生茂った草木が刈り払われると、水の恵みをもたらす川は、川幅いっぱいスムーズに流れるようになりました。

同会は「道路、川をきれいにする運動を広げよう」をスローガンに、6月と8月の第1日曜を道路愛護作業の日、7月第1日曜を河川愛護作業の日として、長年にわたり草刈りやごみ拾いを行ってきました。8月5日には今年2回目の道路愛護作業が行われる予定で、地域の環境を地域みんなで守るための活動が続けられています。



from HANAZUMI 花泉

磯田川土手の草刈り作業に精を出す油島地区の皆さん



from MURONE 室根

熱心に講演に聴き入る室根中生徒たち

## 防ごう犯罪と非行

### 社明運動室根地域集会

犯罪・非行の防止と更正の援助のために行われている「社会を明るくする運動」が57回目を迎え、市内各地域で催しが行われました。そのうち室根地域集会は7月11日、室根中学校を会場に開かれました。

室根中生徒や保護司、関係者など約200人が参加。法務大臣のメッセージ伝達のほか、県警察本部生活安全部少年課の千葉義晴さんを講師に、「少年薬物乱用の実態と身体に及ぼす影響」と題して講演が行われました。

千葉さんは薬物非行の恐ろしさや悲惨さを紹介し、「甘い誘いに乗らない、勇気を持って断ることが大事」と訴え、生徒たちは熱心に聞き入っていました。

## 楽しい競技に大歓声

### 一関地方ふれあいスポーツ大会

障害のある人たちがさまざまな競技を楽しみながら交流する一関地方ふれあいスポーツ大会(同実行委員会、市主催)は6月29日、一関市総合体育館で行われました。

大会には、両磐1市2町から障害者や家族、施設関係者やボランティアなど約600人が参加。参加した皆さんは徒競走や玉入れ、フリスビーで輪をくぐらせる「円盤で遊ぼう」などを楽しみました。風船割りでは、風船を置いたいすに勢いをつけて座ると「パーン」という大きな音が会場に響き渡り、会場は拍手と歓声に包まれていました。



from ICHINOSEKI 一関

割れそうで割れない風船にヤキモチ。でもそれが楽しいんです